

F-3 プログラム管理者の定めるウェブサイトにおける公開情報 ¹⁸			
情報提供項目		記述欄	該当箇所
(1) 全般	取組名称	植木鉢（スーナポット）の製造に伴うCO2排出量のカーボン・オフセット	表紙
	認証取得者名	榊原工業株式会社	A-1
	取組の概要 A-6項目にある一覧表も添付すること。	<p>榊原工業株式会社は、鋳物製品の空洞を作るために必要な中子を製造する企業です。</p> <p>中子で使用された砂は、廃棄物となってしまうため、リサイクルの取り組みを行う企業として株式会社SRサービスが設立しました。株式会社SRサービスでは、中子の廃棄砂から樹脂分・鉄粉・粉塵などの不純物の除去を行い、砂として再利用し、植木鉢（スーナポット）を製造しています。廃棄砂から植木鉢（スーナポット）を製造することは、廃棄物の低減や天然資源の使用低減に繋がるものであります。</p> <p>榊原工業株式会社および株式会社SRサービスは、自社の排出量削減に取り組むことに加えて、カーボン・オフセットを行うことで、地球環境保全に考慮した商品を提供してまいります。提供する商品を通じて多くの方に環境に関する問題に意識を持ってもらうためにも本取り組みを行ってまいります。</p> <p>なお、本取り組みにおいて、株式会社SRサービスは植木鉢（スーナポット）製造、販売を、榊原工業株式会社は、製品のPR活用、販売を行います。</p>	A-6
	適用したカーボン・オフセット第三者認証基準のバージョン	カーボン・オフセット第三者認証基準 Ver.1.1	A-6
	認証有効期間	2024年10月1日～2025年9月30日	A-7
	オフセット主体 ^{※1}	申請者	A-8
	オフセットラベルの用途	WEBサイト、プラントナープレート、包装用の箱	F-2
	(2) 排出量の認識	認証対象活動	製品のライフサイクル
認証対象取組内の温室効果ガス排出活動		<p>原材料の調達に伴うGHG排出量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄砂の調達 ・ サラダ油（廃油）の調達 ・ フェノール樹脂の調達 	B-1

¹⁸ F-3 の全ての情報は、プログラム管理者の定めるウェブサイト(URL: <https://www.jcos.co/>)にて公開されますので、公開可能な情報のみを記入してください。

		<ul style="list-style-type: none"> ・イソシアネート樹脂の調達 ・コーティング剤の調達 ・アミンガスの調達 ・梱包資材（段ボール）の調達 <p>製造時の電力使用に伴うGHG排出量 製品輸送に伴うGHG排出量 製品廃棄に伴うGHG排出量</p>	
	<p>算定対象範囲</p>	<p>原材料の調達に伴うGHG排出量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄砂の調達輸送 ・サラダ油（廃油）の調達輸送 ・フェノール樹脂の調達 ・イソシアネート樹脂の調達 ・コーティング剤の調達 ・アミンガスの調達 ・梱包資材（段ボール）の調達 <p>製造時の電力使用に伴うGHG排出量</p>	<p>B-2</p>
	<p>算定方法（算定式及び算定方法の根拠とした文書名等）</p>	<p><原材料調達段階></p> <p>① 製品 1kg 当たりの原材料にかかる排出量 計算式：活動量(kg) × 排出原単位(kg-CO2/kg) = 排出量 0.601720(kg-CO2)</p> <p>② 製品 1kg 当たりの原材料調達輸送にかかる排出量 計算式：輸送重量(kg) × 輸送距離(km) × 排出原単位(kg-CO2/kg) = 排出量 0.008526231(kg-CO2)</p> <p><生産段階></p> <p>③ 製品 1kg 当たりの製造段階にかかる排出量 計算式：使用電力(kWh) × 排出原単位(kg-CO2/kg) = 排出量 0.83028(kg-CO2)</p> <p>1kg 当たりの排出量合計(①+②+③) 0.601720 kg-CO2 + 0.008526231 kg-Co2 + 0.83028 kg-CO2 = 1.440526231kg-CO2</p> <p>型番ごとの 1 個当たりの重量(kg) × 1kg 当たりの排出量(kg-CO2) × 販売個数(個) = 総排出量(t-CO2) ※販売個数については 2022 年 10 月～2023 年 9 月の販売実績の内、65%程度販売できると想定し算定</p> <p>総排出量 1,143kg-CO2 = 2 t-CO2(小数点以下切り上げ)</p>	<p>B-3 B-4</p>

	算定排出量	2 t-CO2	B-5 D-1
(3) 排出削減	認証対象取組内の温室効果ガス排出削減の取組	<p>【株式会社 SR サービス】原材料となる砂は、中子の廃棄砂を回収し原料としている。硬化させる際に使用するレジンについては廃油から製造したものを使用しています。</p> <p>製造工程においては、工場内の照明全灯(139 基)をすべて LED に取り換えを実施、コンプレッサー(1 台)を省エネタイプに切り替え、自動販売機(1 台)を CO2 削減タイプに切り替えを実施する等の取り組みを行っています。</p>	C-1
	消費者等又は寄付参加者への削減を促す取組 ^{※2}	<p>【榊原工業株式会社】榊原工業では 2021 年 1 月に中小企業向け SBT 認定を取得し、現在は Scope1.2.3 カテゴリ 1-15 までの算定も行っております。当社が製造するすべての製品に対して CO2 排出タグ付け (Scope1.2.3)を行っており、1 回/年、環境報告書と共にお客様に CO2 排出量も提示しております。</p> <p>また、関係企業および環境コンサルを招いて1 回/月 SBT 推進会議を開催し、世界の潮流や取り巻く環境の変化を学ぶ機会の提供を行っています。上記取り組みを通じて、サプライヤーならびに取引先に対して自社が発信する立場となり真の協力工場となるべく活動しております。</p>	C-2
	認証対象取組外の温室効果ガス排出削減の取組	<p>【榊原工業株式会社】MFCA(マテリアルフローコスト会計)手法に基づく産業廃棄物低減活動とともに、Scope1.2.3 の算定も実施。中小企業版 SBT 認定も取得し削減の取り組みについても積極的に行っています。自家消費型の太陽光発電の設置、CO2 フリー電力への切り替えを計画し年度ごとの比率見直しで対応中。</p> <p>工場では成型機に流量計を付けて CO2 排出量を実測値ベースで可視化する取り組みも実施しています。</p>	C-3
(4) 埋め合わせ	無効化量、又は算定排出量に対するオフセット比率	100%	D-2 D-3
	クレジットを認証した認証制度名とクレジットの種類	J-クレジット	D-4
	クレジットのプロジェクト名 (プロジェクト実施国・実施地域等の属地的情報を含む)	神戸市・一般住宅へのコージェネレーションシステムの導入によるCO2 削減事業	D-4
	クレジットのプロジェクトタイプ (風力発電、木質バ	プログラム型排出削減プロジェクト	D-4

	イオマス燃料転換、森林管理等)			
	クレジットの無効化(予定)日・無効化方法	2024年9月19日	D-5	
(5) その他必要事項 ※3	製品・サービス、又は会議・イベントのチケット等の販売価格	600円～4,000円(税抜価格)	—	
	消費者の価格負担(料金への上乘せ)の有無	無	—	
	その他支払いに関する事項(申込みの有効期限、不良品のキャンセル対応、販売数量、引渡し時期、送料、支払い方法、返品期限、返品送料等)	申込有効期限：2024年10月～2025年9月 不良品のキャンセル対応：商品受取後10日以内に連絡頂き返送依頼(発生する送料は弊社負担)代替品の発送を実施(発生する送料は弊社負担) 販売数量：注文数に対し対応(受注生産) 引渡し時期：入金確認後7日以内に商品発送 送料：購入者負担 ※10,000円以上購入の場合は弊社にて送料負担 但し、北海道・沖縄を除く 海外発送は別途要相談 支払方法：代引き引換(代引き手数料は購入者負担)、銀行振り込み	—	
	販売事業者情報	販売事業者名	榊原工業株式会社	—
		運営統括責任者名	伴 千寿樹	—
		連絡先(所在地、電話番号、e-mail)	愛知県 西尾市 一色町 大塚 赤西 18-3 sr-ib1004@w6.dion.ne.jp	—
ウェブサイトリンク先			—	

※1 複数の者がオフセット主体であると主張する場合には、別々の主体が同じカーボン・オフセットの取組に関するオフセットを同じクレジットを用いて主張すること(ダブルカウント)を防止するため、オフセット主体ごとに帰属するオフセット量を明確にすること。

※2 クレジット付きオフセット認証における消費者等及び寄付型オフセット認証における参加者等に対して、温室効果ガス排出削減を促す取組を行うこと。

※3 景品表示法、特定商取引法及び消費者契約法の対象となるものについては必須(例えば、インターネット等の通信販売や店頭販売を行う場合)。